

手作りおもちゃプレゼント



このボールで遊んでね。



指人形だよ。
かわいいでしょう。



ちっちゃい子が触りやすいような
感じに作りました。
もちりして触り心地が良いうように
工夫しました。
使ってくれると嬉しいです。

ママからのお葉書より

- 子どものことを「かわいい♡」という声のトーンや満面の笑みは、今も私の中に鮮明に残っています。嬉しかったです。
- 心のこもった読み聞かせや合唱、とても素敵でした。将来この子たちが川西中に入学する日が楽しみだなと思えます一日でした。
- 生徒さんたちと話して、私自身もこれまでの子育てを振り返る良いきっかけになりました。親子共々ありがとうございました！



お見送り



スタッフ(参加人数 のべ102人)

※嘉川子育て支援連絡組織“みらい”

- 山口市母子保健推進協議会嘉川・佐山
- 山口市嘉川地区民生委員児童委員協議会
- しゆつぽつぽスタッフ「にっこにこ」

※佐山子育て支援組織

- きずな世話人会(嘉川・佐山)
- 山口市佐山地区民生委員児童委員協議会
- 読み聞かせボランティア

お問い合わせ

嘉川子育て支援連絡組織“みらい”
山口市嘉川4651-1
嘉川地域交流センター内「しゆつぽつぽ」
☎083-989-6233

第23回

いのちの学習・赤ちゃんふれあい体験 川西ちびっ子大集合

[2025年10月]

～山口市立川西中学校3年生総合的な学習の時間の一環として～

対象

- 山口市立川西中学校3年生全員
- 川西地区(嘉川・佐山)在住の未就園児とその保護者
- (会場:山口市立川西中学校体育館)

3年1組



歌のプレゼント



R7年
10/7㊱

「楽しく手遊び」

- 参加者 3年1組 25人
- ちびっ子 20人
- 保護者 18人
- スタッフ 28人
- 教職員 他 9人

ちびっ子大集合の願い

【中学生のみなさん】

- 乳幼児とふれあうことで、生命(いのち)の尊さと輝きを感じましょう！
- 子育て中のお母さんたちとふれあうことで、両親への感謝の思いをふり返りましょう！
- 地域スタッフとふれあうことで、地域の中で見守られ育まれていることを受け止めましょう！

【ちびっ子の保護者のみなさん】

- わが子の将来に夢をつなげましょう！
- 中学生とふれあうことで、若い世代のエネルギーをもらいましょう！
- 幅広い地域との結びつきを知り、新たな安心感に気付きましょう！

R7年
10/9㊲

「作って遊ぼう」

- 参加者 3年2組 24人
- ちびっ子 20人
- 保護者 17人
- スタッフ 37人
- 教職員 他 10人

R7年
10/14㊳

「楽しく手遊び」

- 参加者 3年3組 24人
- ちびっ子 26人
- 保護者 20人
- スタッフ 37人
- 教職員 他 7人

主 催 嘉川子育て支援連絡組織“みらい”

共 催 山口市立川西中学校、佐山子育て支援組織

協 力 山口市健康増進課(小郡保健福祉センター)

後 援 山口市嘉川地域交流センター、嘉川自治連合会

嘉川地区社会福祉協議会、山口市こども未来課(思春期子育て体験事業)

山口市教育委員会社会教育課(路傍塾)

事前学習 9/8(月)

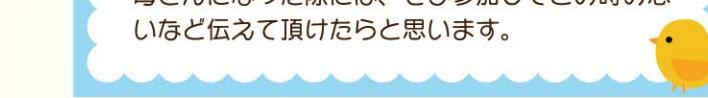
保健師さんからのメッセージ

ふれあい体験の事前学習として
 ・妊娠経過や赤ちゃんの成長経過の説明
 ・人形を使っての抱っこ体験やおむつ交換体験
 ・妊婦体験・沐浴のデモンストレーションなどを実施しました。

「腰が痛い」「一つ一つの動作がこんなに大変と思わなかつた」「妊婦さんを見たら優しくしたい」等の会話を聞き、微笑ましくなりました。

また、担任の先生と一緒におむつ交換をしている姿を見て、将来の姿が目に浮かびました。

生徒の皆さんもこの体験を通して、命の尊さや、家族や地域の人々に見守られて成長していることを再認識できたと思います。将来、お父さんお母さんになつた際には、ぜひ参加してこの時の思いなどを伝えて頂けたらと思います。



オリエンテーション

読み方指導



恥ずかしがらず、大きな声でゆつくり！はつきりとね

教室で直前指導



直前指導のお話で、
 何万人と続く僕の先祖の誰か一人でもいなかつたら
 僕は生まれていなかつたと思うと
 今ここにいられることは奇跡だと思った。

3年3組



特訓の成果発揮

楽しく手遊び



ラララ 雑巾を
洗いましょ
シャブシャブシャブ

作って遊ぼう



お兄ちゃん
これ貼って！

「これ、
母子手帳って
いうのよ。」

質問タイム



校長先生からのメッセージ

地域の皆様が本校の生徒に「命のつながる尊さ」を伝えてくださっている「ちびっ子大集合」が23回も続けて開催できていることに感動を覚えました。

私は10年前まで、川西中で勤務していたため、この活動をよく知つてはいたのですが、主催される地域の皆様が23回もの間、どんどんスキルアップされて、より素敵な会になつていてることにも驚きました。

「こうやってみんなが出会つてることは奇跡のことなんだ」と話されると生徒たちは真剣な表情で話を聞いており、乳幼児とふれあつてると、生徒たちは自然と目の高さを合わせ、穏やかで優しさあふれる表情になります。年齢ごとの発達段階や子育ての苦労や喜びを話されるお母さんやお父さんのあふれる想いを聞くことで、自分たちもこうして育ててもらつただという感謝の気持ちが大きくなつてはいるようでした。中学生の時に、この活動を体験し、お父さんお母さんになって参加されている方もおられました。大切な子どもたちの命、子育てを地域ぐるみで支えるサイクルが構築されていることが川西地区の誇りの一つでもあると思います。

主催していただいた嘉川・佐山の子育て支援組織の皆様をはじめ、ご参加いただいた皆様に感謝申し上げます。そしてこれからもよろしくお願ひいたします。

川西中学校 校長 岩崎 知恵子

名前の由来は？



3年2組

